

「東京都女性活躍推進計画 平成29年度取組実績」

13 一般社団法人日本私立大学連盟

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		29年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
① 均等な雇用機会と女性の職域拡大・登用促進		
ア ポジティブ・アクションの推進		
2	私立大学における組織運営・経営面での活性化、構成員の意識改革、制度改革の格段の進展を企図して、シンポジウム等の開催を通じ、男女共同参画を推進するための指針(規則・規程)等の制定、組織や委員会等の設置の必要性の啓発を行います。	7月20日から21日にかけて、71法人105名の参加により開催した財務・人事担当理事者会議において、「私立大学における『働き方改革』実現のために～正規・非正規のあり方と長時間労働の是正～」をテーマに、大学教職員の働き方について、とくにワーク・ライフ・バランス等の視点から協議した。
	シンポジウム等の開催を通じ、加盟大学における積極的改善措置(ポジティブ・アクション)に係る事例報告を通じた情報の共有を行います。	7月20日から21日にかけて開催した財務・人事担当理事者会議において、会員法人におけるワーク・ライフ・バランス支援の取組内容、課題について、参加者が持ち寄った事例を共有した。
⑦ 普及啓発活動の充実		
ア 情報の提供		
18	☆当連盟の会員法人において、多くの大学がダイバーシティの宣言や、LGBTの相談室の設置に取り組み始めていることから、ダイバーシティ&インクルージョン教育はどう展開すべきか、その試みを情報提供し、議論する機会を作ります。	7月1日から2日にかけて、60大学62名の参加により開催した学長会議において、「大学教育におけるダイバーシティの実現に向けて」をテーマに、1)大学経営におけるダイバーシティ・マネジメントの理解、2)大学教育におけるダイバーシティの理解と促進、3)多様な(障がい、留学生、宗教、LGBTなどの観点から)学生を受け入れるための方針及び基準の明確化、大学支援のあり方、4)教職員の雇用、職場環境の整備と支援のあり方と意識改革、5)経済格差、学生の貧困問題への対応、6)ダイバーシティ推進組織、関係委員会の運営方法及び意義等の観点から協議した。
19	男女共同参画推進のための環境整備を図るための諸課題について、検討成果を加盟大学に還元するとともに、加盟大学における先進的な取組に係る情報の共有を図るため、シンポジウムを開催します。	7月20日から21日にかけて開催した財務・人事担当理事者会議において、「私立大学における『働き方改革』実現のために～正規・非正規のあり方と長時間労働の是正～」をテーマに、大学教職員の働き方について、とくにワーク・ライフ・バランス等の視点から協議し、会員法人におけるワーク・ライフ・バランス支援の取組内容、課題について、参加者が持ち寄った事例を共有した。
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
④ 介護に対する支援		
イ 介護と仕事の両立が可能な環境づくりの促進		
29	シンポジウム等の開催を通じ、加盟大学における介護支援制度の必要性の啓発を行います。	
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③ 教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		

37	シンポジウムの開催等を通じ、男女共同参画社会の実現を担う次世代育成に係る事例報告を通じた情報の共有を行います。	<p>一般市民も参加対象として、10月28日に開催した私立大学フォーラムにおいて、「『働き方改革』の意義を考える」をテーマに、「働き方改革」を正しく理解し、仕事と生活の調和を目指す実社会へ飛び立つ若人に、大学は何を示すことができるかを協議した。</p> <p>また、機関誌『大学時報(第374号(平成29年5月号))』において、近年、大学や大学院での学び直しを希望する社会人の増加の目的に、育児や出産、介護等の理由で職場を離れた人たちの復職前の準備があることを踏まえ、社会人の学び直しの中でも、特に女性支援に関わるプログラムを展開し、社会の課題に先進的に取り組む大学の事例について、実践事例を紹介する「女性の学び直しにおける大学の役割」と題しての特集を組んだ。</p> <p>さらに、機関誌『大学時報(第379号(平成30年3月号))』では、「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて」と題する座談会を開催し、ワーク・ライフ・バランスが課題になっている背景や狙い等を共有するとともに、大学における取組事例の紹介を通じて、その意義や今後の展望を考える機会とした。</p>
39	当連盟における「財務・人事担当理事者会議」において、多様な働き方や女性研究者のサポート等をテーマに協議します。様々な事例をもとに、加盟校に情報提供し、議論の機会をつくります。特に科学分野で学ぶ女性が少ないことから、その先進的な取組を紹介します。	7月20日から21日にかけて開催した財務・人事担当理事者会議において、「私立大学における『働き方改革』実現のために～正規・非正規のあり方と長時間労働の是正～」をテーマに、大学教職員の働き方について、とくにワーク・ライフ・バランス等の視点から協議し、会員法人におけるワーク・ライフ・バランス支援の取組内容、課題について、参加者が持ち寄った事例を共有した。
推進体制		
ア 都民・事業者における体制		
59	男女共同参画推進のための環境整備を図るため、その実現に向けた諸課題について検討します。	